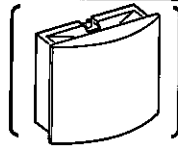
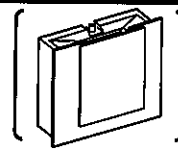


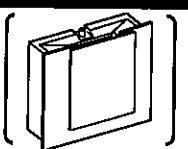
品番 **HFHW6500E**  
(乳白)



品番 **HFHW6501E**  
(ホワイト)



品番 **HFHW6502E**  
(プラチナメタリック)



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

### 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



**警告**

■異常を感じた場合、  
速やかに電源を切る



必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■器具を改造したり  
部品交換をしない



分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■ランプは器具表示の  
ものを使用する



必ず守る

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない



禁止

火災のおそれがあります。



**注意**

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは  
工事店・電器店に  
依頼する



必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ランプ交換、  
お手入れの際は、  
電源を切る



必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■点灯中や消灯直後の  
ランプやその周辺に  
さわらない



接触禁止

守らないとやけどの原因となります。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

#### ■器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

#### ■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

#### ■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の  
おそれがあります。

必ず守る

#### ■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実にを行う



接地不完全な場合、  
感電のおそれがあります。

アース線接続

#### ■次のような場所には取り付けない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

禁止

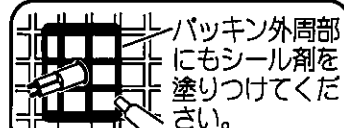
- ・傾斜した場所
- ・取り付け面がパッキンより小さい場所
- ・補強材のない薄い面(ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・浴室などの湿気の多い場所

- この器具は壁面取付専用防雨型です。  
(防湿型ではありません。)

#### ■取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る



パッキンと取付面とのすき間を防水シールなどで  
埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電の  
おそれがあります。

#### ■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、  
火災・感電のおそれがあります。

### 注意

#### ■温度の高くなるものの上に取り付けない



禁止

ガス機器や排気筒の上に取り付けると、  
火災の原因となることがあります。

#### ■付属の梱包材は取り除いて使用する



必ず守る

そのまま使用すると、火災の原因となる  
ことがあります。

#### ■調光器と組み合わせて使用しない



禁止

調光機能付壁スイッチなどの調光器と  
組み合わせて使用しないでください。  
火災の原因となります。  
●調光器の取り外しが必要です。

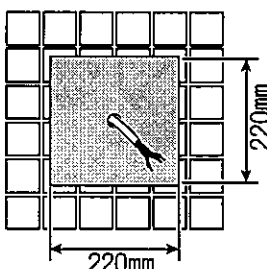
### 施工前のご確認事項

#### ■配線についてのご注意

- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。  
壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの  
際に電源をOFFにできません。

#### ■取り付け面についてのご注意

- ・凹凸の大きな壁面に取り付けると  
器具裏面から光漏れする場合がありますので、左記の範囲を  
防水シール剤などで平滑にしてくださいます。

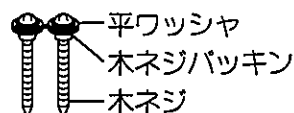


### 付属部品の確認

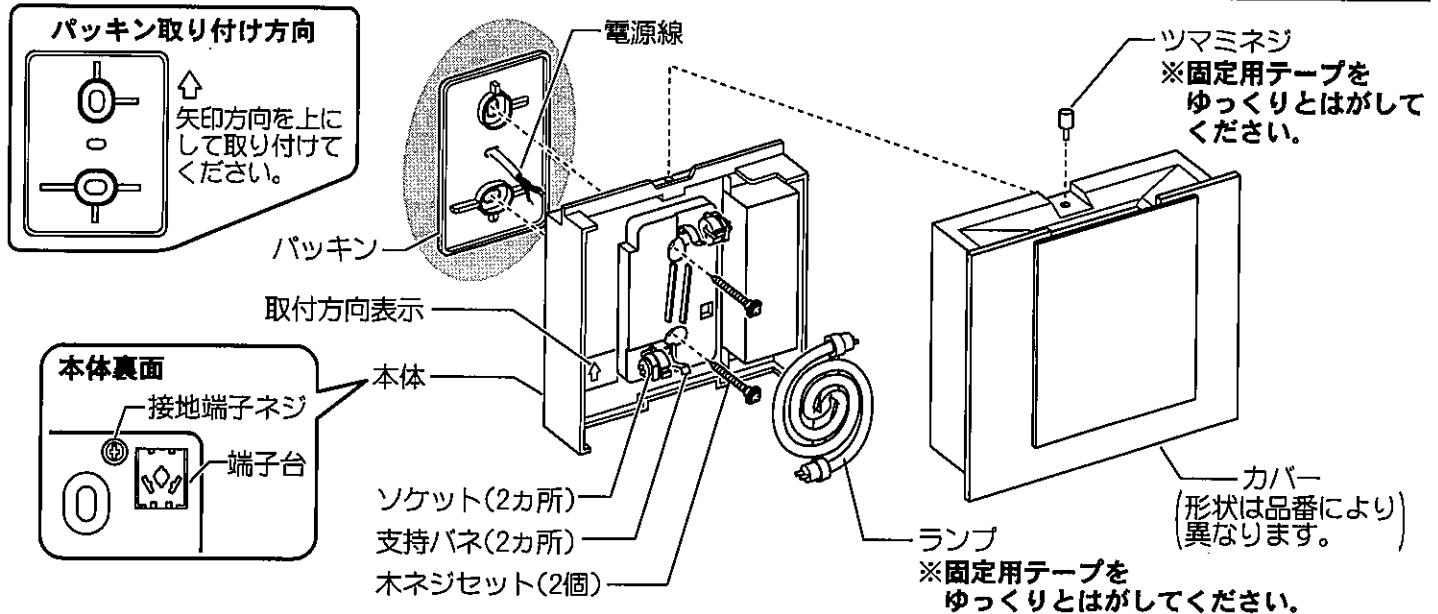
#### ■施工する前にまず付属部品をご確認ください。

口木ネジセット  
(2個)

(木ネジパッキンを  
切り離して使用し  
てください。)



## 各部のなまえと取り付けかた



### 1 カバーとランプを取り外す

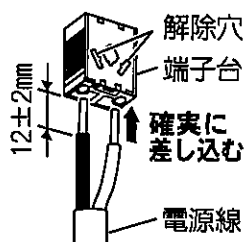
☞ 4ページ「ランプを交換する」手順 1 2 参照

### 2 パッキンに電源線を通す

### 3 端子台に電源線を接続する

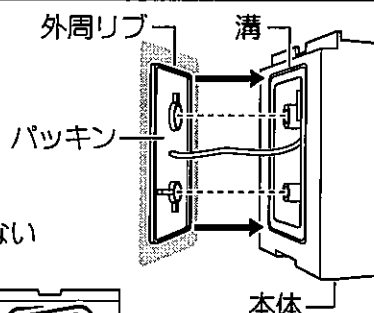
- ・適合電線 VF  $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線
- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。



### 4 本体を取り付ける

- ① 本体裏面の溝にパッキン外周リブを合わせる。



#### 確認

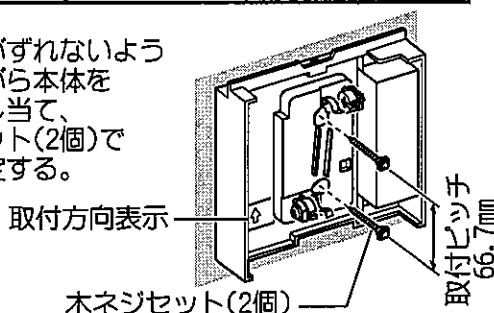
パッキンがずれていないことを確認する。



#### 警告

本体をパッキンに確実に取り付ける守らないと浸水による火災・感電のおそれがあります。

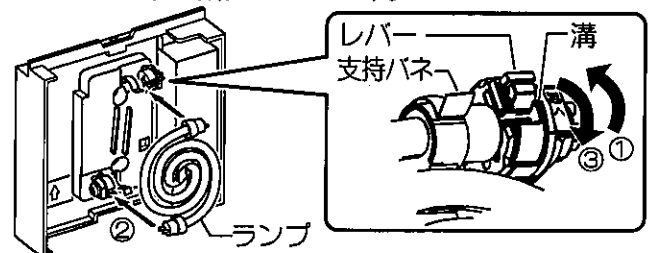
- ② パッキンがずれないように注意しながら本体を壁面に押し当て、木ネジセット(2個)で本体を固定する。



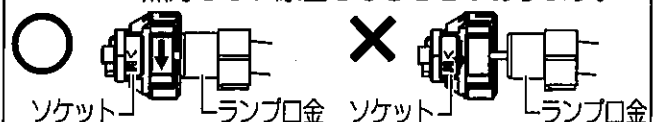
- ・取付方向表示の方向に従って取り付けてください。
- ・木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付けられていることを確認してください。

### 5 ランプを取り付ける

- ① ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開いて溝が見える状態にする
- ② ランプピンを溝に合わせ、ランプを支持バネに取り付ける
- ③ ランプ口金部とソケットを密着させ、ソケット(2カ所)のレバーを閉じる

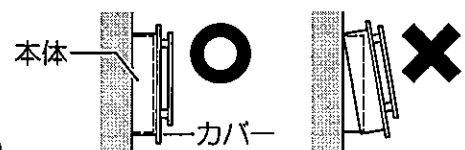
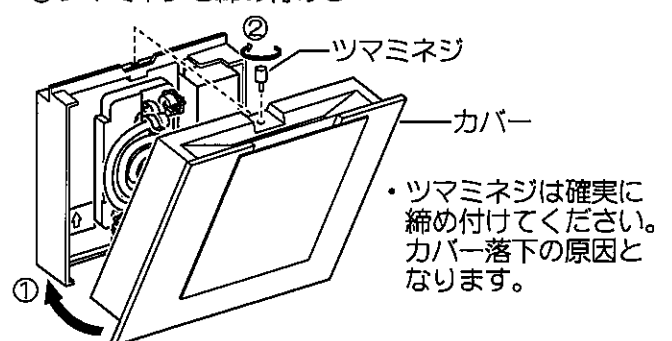


**ご注意** ソケットとランプの間に隙間を空けないようにして取り付ける。点灯しない原因となることがあります。



### 6 本体にカバーを取り付ける

- ① カバーの下側を本体に引掛けかぶせる
- ② ツマミネジを締め付ける



#### 確認

カバーが確実に本体に取り付いていることを確認する。取り付けが不完全だと浸水の原因となります。

## 使用上のご注意

- ・一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- ・電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物内など)では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
- ・照明器具のきわめて近くでは、他の機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。
- ・冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- ・点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- ・カバーを外した状態で点灯したランプを長時間直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。

## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

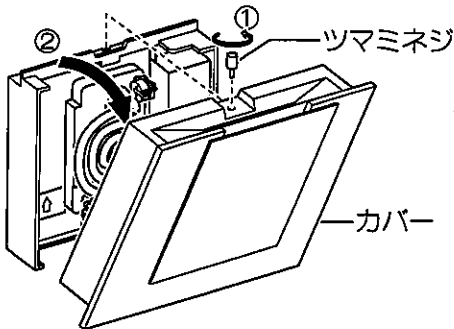
- ・ランプの明るさが低下したり、点滅をくり返したりするようになると寿命です。パナソニック製スパイラルパルック蛍光灯をお買い求めください。
- ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



ランプの種類が表示されています

### 1 カバーを取り外す

- ① ツマミネジを取り外す
- ② カバーの上側から取り外す



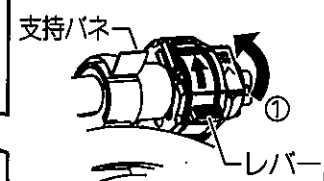
### 2 ランプを交換する

- ・取り外す
  - ① ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開く
  - ② ランプをまっすぐ正面に引く

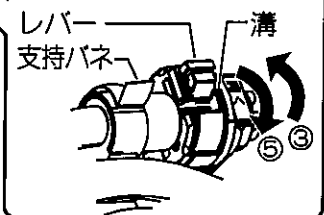
適合ランプ表示

- ・取り付ける
  - ③ ソケット(2カ所)のレバーを最後まで開いて溝が見える状態にする
  - ④ ランプピンを溝に合わせ、ランプを支持バネに取り付ける
  - ⑤ ランプ口金部とソケットを密着させ、ソケット(2カ所)のレバーを閉じる

#### <取り外す>



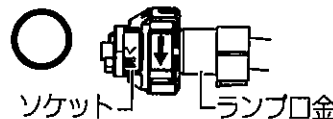
#### <取り付ける>



### 3 本体にカバーを取り付ける

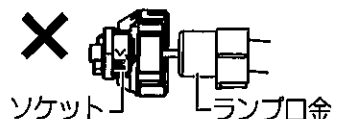
- ⑤ 3ページ  
「各部のなまえと取り付けかた」  
手順 6 参照

**ご注意** ソケットとランプの間に隙間を空けないようにして取り付ける。点灯しない原因となることがあります。



ソケット

ランプ口金



ソケット

ランプ口金

## お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- ・アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損のおそれがあります。

## 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付 属 ラ ン プ
AC100V	50/60Hz 共用	15W	15形スパイラルパルック蛍光灯

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

### 保証書について

保証期間はご購入の日より1年間です。但し安定器については3年間です。(ランプ等の消耗品は除きます。)

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

### 補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。

補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

### 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は  
ご購入の日を特定いただき、ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
ご購入の販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点は  
修理に対するご相談ならびにご不明な点は、ご購入の販売店または修理ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2012

HFV6500E-T3A2

N0208-020112